

中
文
版

日伯新聞

サンパウロ市
郵便三七五
電話セントラル六一八三
本紙定期費壹年廿五ミル

發行所

日伯社

オ市販業家代表に漏した所に
よれば現在の三ミルレースに相
當する新貨幣を設定し之を本位

の

ことであるが重大問題だけに
之れが實現を見るか否かは今後

なる。

カジタリストはそれが正金銀

は借りない、只中間に這入つた

事

が實際

の

御用

ジユケリーの精神病院に南米
第一の大きなコジーニャが出来
た。こゝでは一度に二千五百人
の食事を準備する事ができる
火星がまた地球に近くなつた
ので各國の天文學者は今年はラ
ジオで通信しようとしたる
分の食事を準備する事ができる
○
白雲集

十手物語
田村西男

蝙蝠安

こんな会話で、小半時を費した。もうよからうと思ひ、包を取上げようとする。これは何うしたものか傍へ置いた包がない。包の中には、お富が是非もう一反くれるとのことで、長濱は最も一日だつて逢はずには三郎は物した物を物されたのである。けれどこの男の手前平氣である。三郎は思はれるから、驚いた風をして自身番へ訴へる。いつて、水茶屋を飛出した。なに訴へに行けたものではない。まかり間違へば、縮緬の出所から足がつかうも知れない。其儀玄治店へ急いだ。

此男が搔俊ひの辰なのであつし、三日位中を置いてゐるんだ。辰は新助を商人だと思つてゐた。さもなくなりや仲間の物を盗む譯もない。そしてその時興三郎と聞いてゐたので、興三郎から賣ることを頼まれた。減茶屋へ急いだ。なに頼まれたのじやない、自分が盗んだのだ。但し單に興三郎にと言つたので、蝙蝠安は新助とは知らぬ筈がない。カスリ取の興三は酷い目に遭つたもので。夫の興三だと思つたのである。平常が平常だから出来ない。カスリ取の興三は半から出されることは、事件落着の後だつた。

（十二）玄治店へ来て興三郎はお富に逢つた。

こんな会話で、小半時を費した。もうよからうと思ひ、包を取上げようとする。これは何うるものか傍へ置いた包がない。包の中には、お富が是非もう一反くれるとのことで、長濱は最も一日だつて逢はずには三郎は物した物を物されたのである。けれどこの男の手前平氣である。三郎は思はれるから、驚いた風をして自身番へ訴へる。いつて、水茶屋を飛出した。なに訴へに行けたものではない。まかり間違へば、縮緬の出所から足がつかうも知れない。其儀玄治店へ急いだ。

「おい、お前はそれで己と逢はなきや宜いかしないが、油斷はならないよ」己は最も一日だつて逢はずには居られない、餘り出入といつたて毎日逢つてゐる譯じやない。

（十三）

「實は先刻門迄來たが、親指が患つて祭しておくれよといふのない。言はないで置けばは至つて居たの全體何を怒つてゐたんだ」

（十四）

「なあに馬鹿々々しいことさ、だがねもうお前さん餘り出入りをしておくれでない、旦那はねんだけが感付いたらしんだから忍んで婿夷を重ねて居たのである。

（十五）

「おお、お前はそれで己と逢はなきや宜いかしないが、油斷はならないよ」己は最も一日だつて逢はずには居られない、餘り出入といつたて毎日逢つてゐる譯じやない。

（十六）

「實は先刻門迄來たが、親指が患つて祭しておくれよといふのない。言はないで置けばは至つて居たの全體何を怒つてゐたんだ」

（十七）

（十八）

（十九）

（二十）

（二十一）

（二十二）

（二十三）

（二十四）

（二十五）

（二十六）

（二十七）

（二十八）

（二十九）

（三十）

（三十一）

（三十二）

（三十三）

（三十四）

（三十五）

（三十六）

（三十七）

（三十八）

（三十九）

（四十）

（四十一）

（四十二）

（四十三）

（四十四）

（四十五）

（四十六）

（四十七）

（四十八）

（四十九）

（五十）

（五十一）

（五十二）

（五十三）

（五十四）

（五十五）

（五十六）

（五十七）

（五十八）

（五十九）

（六十）

（六十一）

（六十二）

（六十三）

（六十四）

（六十五）

（六十六）

（六十七）

（六十八）

（六十九）

（七十）

（七十一）

（七十二）

（七十三）

（七十四）

（七十五）

（七十六）

（七十七）

（七十八）

（七十九）

（八十）

（八十一）

（八十二）

（八十三）

（八十四）

（八十五）

（八十六）

（八十七）

（八十八）

（八十九）

（九十）

（九十一）

（九十二）

（九十三）

（九十四）

（九十五）

（九十六）

（九十七）

（九十八）

（九十九）

（一百）

（一百一）

（一百二）

（一百三）

（一百四）

（一百五）

（一百六）

（一百七）

（一百八）

（一百九）

（一百十）

（一百十一）

（一百十二）

（一百十三）

（一百十四）

（一百十五）

（一百十六）

（一百十七）

（一百十八）

（一百十九）

（一百二十）

（一百二十一）

（一百二十二）

（一百二十三）

（一百二十四）

（一百二十五）

（一百二十六）

（一百二十七）

（一百二十八）

（一百二十九）

（一百三十）

（一百三十一）

（一百三十二）

（一百三十四）

（一百三十五）

（一百三十六）

（一百三十七）

（一百三十八）

（一百三十九）

（一百四十）

（一百四十一）

（一百四十二）

（一百四十四）

（一百四十五）

（一百四十六）

（一百四十七）

（一百四十八）

（一百四十九）

（一百五十）

（一百五十一）

（一百五十二）

（一百五十四）

（一百五十五）

（一百五十六）

（一百五十七）

（一百五十八）

（一百五十九）

（一百六十）

（一百六十一）

（一百六十二）

（一百六十四）

（一百六十五）

（一百六十六）

（一百六十七）

（一百六十八）

（一百六十九）

（一百七十）

（一百七十一）

（一百七十二）

（一百七十四）

（一百七十五）

（一百七十六）

（一百七十七）

（一百七十八）

（一百七十九）

（一百八十）

（一百八十一）

（一百八十二）

（一百八十四）

（一百八十五）

（一百八十六）

（一百八十七）

（一百八十八）

（一百八十九）